

京田辺市は、校務支援システムを導入し、
子どもたちの成長記録の
蓄積・共有により、
きめ細やかな指導の実現を
目指しています。

蓄積・共有のメリット

子ども一人一人のより詳細な成長記録が蓄積、
共有可能になります。

進級・進学などで担任・教科担当が代わっても、
子どもの成長の軌跡がスピーディーかつ
詳しく把握できるようになります。

子どもの“気づき”や“つまずき”を過去にさかのぼって
確認ができ、個に応じた指導が可能になります。



京田辺市の学び



◆各学校のホームページを紹介します



大住小学校



田辺小学校



草内小学校



三山木小学校



普賢寺小学校



田辺東小学校



松井ヶ丘小学校



新小学校



桃園小学校



田辺中学校



大住中学校



培良中学校

■京田辺市教育の方針(抜粋)■

京田辺市の教育は、活力とうるおいのある未来をつくるため、確かな見通しを持って主体的に生き抜く、創造性あふれる心豊かな人間の形成を目指すものである。

この教育の目標を達成するためには、確かな学力、豊かな人間性、健康や体力など調和のとれた力である「生きる力」の育成を基本とし、情報科学の進歩をはじめ、急速な社会の変化に柔軟かつ的確に対応する能力や資質の育成に努める必要がある。

※各学校のホームページへは、京田辺市教育委員会のホームページから見るができます。是非、ご覧ください。
京田辺市教育委員会のホームページのアドレス(URL)は、<http://www.kyotanabe.ed.jp/> です。

学びが変わる! 授業が変わる! 学校が変わる!

授業スタイルの変化

● 大画面TV・電子黒板の導入 ●

大画面TVは、画像や動画などの視覚的でわかりやすい教材や資料をはじめ、ノートなども大きく提示することができます。さらにタッチパネル式の電子黒板では、画面上に映し出された教材に直接、書き込みができます。

※小中学校で現在184台が稼働しています。更に平成26年度末には、電子黒板55台を新しく導入します。これで全ての普通教室で大画面TVが設置されることになります。新しく導入される電子黒板は、小学校6年生と中学校3年生の教室に設置予定です。

● デジタル教科書(指導用)の導入 ●

指導用デジタル教科書とは、大画面TVや電子黒板を利用して教科書の内容を提示しながら拡大や朗読、動画なども活用できて、理解しやすい授業を実践できる教材です。また、内容が深まるような機能や資料を備えています。

※平成24年度、全小学校に国語・算数、全中学校に英語のデジタル教科書を導入しています。平成26年度、全中学校に国語・社会・数学・理科の4教科を追加導入しました。平成27年度には、全小学校に全教科のデジタル教科書が導入されます。

● ICT 機器の導入 ●

- ◆小学校のPC教室に、ノートパソコン40台を設置
- ◆中学校のPC教室に、デスクトップパソコン40台を設置
- ◆小中学校の教職員に、校務用ノートパソコンを貸与
- ◆その他各校に様々なICT機器を導入しています。
- ・書画カメラ ・ハンディービデオカメラ ・デジタルカメラ
- ・プロジェクター ・イメージスキャナー
- ・タブレット端末(適応指導教室) ・校務支援システム

学校支援

● 子ども・学校応援プロジェクト ● 「教育実践モデル校」指定事業

京田辺市では、平成26年度から『子ども・学校応援プロジェクト「教育実践モデル校」指定事業』に取り組んでいます。先進的な研究や実践に取り組み、特色ある学校づくりを進めると共に、その成果を広く市内全体に広め、京田辺市の子どもの学力や体力等を一層向上させることを目指しています。教育実践内容と指定校は次の通りです。

英語教育モデル校(小中連携)

田辺小学校 田辺中学校

学力アップモデル校

三山木小学校 普賢寺小学校 桃園小学校

学力アップモデル校(小中連携)

草内小学校 田辺東小学校 培良中学校

体力アップモデル校

薪小学校

安全(防災)教育チャレンジモデル校

松井ヶ丘小学校 大住中学校

読書活動推進モデル校

大住小学校

● 様々な研究の取組 ●

文部科学省・京都府教育委員会・国立教育政策研究所等から研究指定を受けて研究も進めています。

平成26年度教育課程研究指定校(音楽) 松井ヶ丘小学校

平成26・27年度学力向上システム開発校 培良中学校

平成26年度学力向上トライアル校

草内小学校 桃園小学校 田辺中学校

自律的・組織的な学校運営体制の構築に向けた調査研究
平成26年度パナソニック教育財団実践研究助成事業

京田辺市教育委員会